

28 コーチング研修 I

～メンバーの個性に応じたコーチング～



目的	コーチング技法の習得により、組織の目標達成に向けた部下・後輩に対する指導力と組織力の強化を図り、自ら将来を見据えて自発的に行動できる職員を育成する。		
内容	コーチングを実施する上での必要スキルを習得するとともに、部下・後輩職員の個性に応じた具体的なコーチングスキルについて、ロールプレイングを通じて実践的に学ぶ。		
実施月日	令和7年11月20日(木)～21日(金)		
対象者 ・ 定員	＜市町村職員との合同研修＞		
	県職員	係長級キャリアアップ研修対象者で受講を希望する職員	21名
	市町村職員	採用2年目～係長等の職員	21名
研修講師	株式会社TAS 取締役シニアコンサルタント 高見 千鶴(たかみ ちづる)氏		
プロフィール	大学卒業後、法律系出版社にて営業に従事 その後、大手教育研修団体にて研修講師活動に従事 株式会社TAS創研の役員を経て 2006年 株式会社TAS 設立 役員に就任 <所属学会・資格> ■CMC(国際マネジメント・コンサルタント機構認定) 全日本能率連盟認定 マスター・マネジメント・コンサルタント ■日本創造学会会員 ■(財)21世紀職業財団会員 モットー「研修は、楽しく(T)明るく(A)最高の満足(S)を」		
昨年度 受講者の声	>ティーチングとコーチングの違いをまずはっきりとさせた上で講義がスタートしたので、切り分けて考えることができ、わかりやすかった。		
	>「問いかけ」の仕方次第で、コーチングの結果が大きく変わることを実感した。日ごろからのコミュニケーションを心掛け、相手の特性に応じて、少しずつコーチングを実践していこうと思う。		
	>具体的で実践的だった。どうしてもティーチングになりがちだったがこれから後輩のOJTの中でコーチングの手法を実際に使ってみたいと感じた。		
	>今まで後輩指導の進め方を自分基準に考えていたが、相手に合わせた方法で進めることが結果、双方に最もメリットがあるとわかって良かった。		

日程表

	8:50	9:20	9:30	12:00	13:00	16:30
1 日目	受付	オリエンテーション	オリエンテーション「後輩を見て思うこと」 1「ティーチング」と「コーチング」 ・人を育てるための2つのアプローチ ・ティーチング、コーチングの進め方とポイント ・やってみよう!ティーチング 講義&ペア実習&グループワーク ・あなたの教え方、現状把握	昼食	3 やってみよう!コーチング・スキルとトレーニング 講義&個人ワーク&ペア練習 ・自信と成長をもたらす『フィードバック』 ・不安と緊張を解く『話しやすい場づくり』 ・本音で話せる信頼関係を構築する『傾聴と共感』 ・後輩に輝きを与える『存在承認』 ・気づきと考える力を育てる『問いかけ』	
			2 動機づけについて学ぼう 講義&個人ワーク&グループワーク ・モチベーション(動機づけ)について知る		4 研修のまとめ	
2 日目	受付		オリエンテーション「基礎編のふりかえり」 1 個性に応じたコーチングを学ぼう 講義&個人ワーク&グループワーク ・多様な『個性』を尊重することの大切さ ・4つの学習スタイルを学ぼう ・多様な『個性』への柔軟な対応の仕方 ・4つのコーチングスタイルを学ぼう	昼食	2 やってみよう!コーチング 講義&個人ワーク&グループワーク&実習 ・納得を引き出す伝え方 ・相手と自分を大切にす率直な対話の仕方 ・注意の仕方、言いにくいことを伝える時 など	アンケート・閉講
					3 研修のまとめ ・質疑応答	